

●夏季補習申込状況

英語	数学標準	数学発展	国語 ①	国語 ②	倫理
97人	72人	88人	104人	60人	123人

●第1回考査に向けて 「寸暇」(わずかな時間)を惜しみ、追い込む

「五感」を総動員させて記憶することで、忘れっぽい自分を変えることができる

(脳科学者 中野信子さん著『生きるのが楽しくなる脳に効く言葉』より) (再掲)

●記憶には「**記銘**」「**保持**」「**想起**」の3つのプロセスがあるとされています。

- | |
|-----------------------------|
| ①「記銘」とは覚えること |
| ②「保持」とは記憶を貯蔵しておくこと |
| ③「想起」とは貯蔵してある記憶を必要な時に取り出すこと |

①、②はできても③の段階にもっていかなくては、試験での解答には結びつきません。

「覚えたのにできなかった」という人は、この③の「**想起**」=出力練習の段階・レベルに到達していないのではないのでしょうか。中野氏は、「人間は視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚という五感を介して、脳に情報を送り、記憶や学習、判断などの処理をしています。長期間しっかり覚えるには、五感をきちんと働かせるのもひとつの手段。働かせる感覚器官が多ければ多いほど、記憶は強化されやすく、長期間にわたって残りやすいとされています。」と述べています。手を動かし、口を動かそう。目のみでは、実は、頭に残りにくい。人に教えるのも有効です。

もう一度自分の学習方法を点検、見直しをしよう。試験勉強はそのよいきっかけになります。

●第1回考査 時間割 **試験時間は60分(保健は50分)**

	26日 (月)	27日 (火)	28日 (水)	29日 (木)	30日 (金)
1限 8:50 ~ 9:50	英表	古典	コミュ英	世界史	現代文
2限 10:05 ~ 11:05	数学 ①	生物/ 物理	倫理/化学 /第二外語	地学/物 理	数学②
3限 11:20 ~ 12:20	保健 50分 ※開始11:30	異文化理解 (国際)	日本史/ 地理		進路 ガイダンス

★学習のスタイルを変える★ ~意識的な努力が必要。時間を管理せよ。~

①どれだけ反復するか。

・基礎的な事項で取りこぼしをしない。完璧を目指す。100%以上の準備で臨む。

・一度の復習…「わかった」つもりにはなる。が、実際にはうまく解答できない(ことが多い)

→ 二度、三度の復習…はじめて「できる」ように感じられる。

②反復には、一定の「量」が必要。「質」、「効率」を云々する前に、まずは「量」を確保せよ。

→ 圧倒的な「量」が、「質」を次第に変えていく。

★第1回考查 2学年 学習目標時間 週45時間 (平日5時間、休日10時間)

★現在の2学年 学習時間 6月第1週 平均 18.8時間 (最大36時間)

6月第2週 平均 16.7時間 (最大31時間)

★昨年度…1学期期末試験週間学習時間 平均 35 時間

●7月進研模試 (7月1日) について 受験者数約48万人 (センター試験受験者数約50万人)

【7月進研模試のねらい】

- ①高2の4月からの学習の成果を測る。
- ②夏季休業中に克服すべき課題 (弱点) を発見する。

【昨年度2年生の7月進研の成績概況】

教科	舟入	平均点	舟入平均点偏差値	全国 平均点
国語		文理		40.8
数学B		文理		29.8
英語		文理		33.3
国数英		文理		101.7 文 92.8 理113.1

【分野別(設問別)全国成績概況】 昨年度高2 7月進研記述

～目標点設定や難易度の参考にしよう。～

国語			英語			数学B		
大問	満点	平均点	大問	満点	平均点	大問	満点	平均点
評論	30	12.5	リスニング	18	7.0	小問集合	20	11.3
小説	20	9.7	発音アクセント	4	1.0	場合の数・確立	20	4.1
古文	30	12.1	文法・語法	10	4.1	図形と計量	20	3.1
漢文	20	6.5	長文読解	23	6.7	数と証明	20	4.9
						高次方程式		
			長文読解	21	6.4	図形と方程式	20	5.8
			表現力	24	8.1	三角関数	20	7.1
			※得点の約半分は長文読解			整数	20	7.0
						ベクトル	20	5.7